

今年度「まち塾」商店街は・・・
～地域資源×商店×地域住民で、

賑わい創出とまち・ひとの活性化へ～

.....

1. ～地域資源×商店×地域住民で、賑わい創出とまち・ひとの活性化へ～

- まち塾全体のテーマは「地域資源の活用とコラボ」
各地域にある公的機関や、寺院、温泉、などその地域の特徴を上手に活用しながらまち塾を実施します。まち塾では、個店と商店主の魅力（商品やサービスの内容・専門性・仕事への情熱・人柄・地域への愛着など）と、その地域ならではの地域資源を組み合わせることによって、この地域らしいテーマで有意義なプログラムを実施します。

[本年度：まち塾対象商店街]

- ・平和町大通り商店街振興組合(金沢市)：テーマは、「健康」
 - ・寺町台商興会(金沢市)：テーマは、「商店」と「寺院群」のコラボ
 - ・輪島市まんなか商店街振興組合(輪島市)：検討中
 - ・山代温泉通り商店街振興組合(加賀市)：検討中
- 商店街利用のきっかけづくり
まち塾を通じて、個店だけではなく、商店街やまち全体の魅力を伝えていきます。店主、商店街組合メンバー、地域住民等がともに学び合うことで、店主（お店側）と参加者（お客さま）の相互理解が生まれます。参加者（お客さま）がもつ商店への期待やニーズを間近で知ることができます。今後の個店経営や商店街運営に活かせる生きた情報が得られます。
- 地域コミュニティの再構築
少子高齢化などの社会的背景により希薄になっている地域住民のつながりを再構築する好機だと考えています。地域住民が商店街を利用することで、地域全体が賑わえば、暮らしやすく地域への愛着も深まります。住民主体の住みよいまちづくりが具現化することで、平和町に魅力を感じて移住する人が増えていくことが期待できます。

2. 平和町大通り商店街振興組合について

● 幹線道路「野田専光寺線」沿いに並ぶ商店群

商店街には、飲食店や衣食住関連、教育関連、宝飾・時計、医薬品など約20店が加盟しています。また、「ふれあいタウン平和町」というキャッチコピーを作成し、シンボルフラッグを大通り沿いに設置。イメージキャラクター「へいちゃん」（平和町と平和の象徴ハトから）も作成しました。

● 空き店舗とチェーン店の撤退

かつて賑わいを見せた商店街ですが、少子高齢化などの要因から、まちの中心であった複合型ショッピングセンター「アルコ」のテナントが次々撤退し、館内が空洞化。さらに通りの向かいのスーパーマーケットも撤退。地域住民にとっては日常の買い物に不便な環境となりつつあります。

● 店主たちの新しい取り組み

近年、商店街存続が深刻化したことから、商店街の有志たちが奮起し、商業と地域活性化事業を開始。イメージキャラクター「へいちゃん」を夏まつりのTシャツにプリントするなど、地域の連帯感を深め、商店街を盛り上げる活動を行っています。また、平成26年（2014年）からは商店街と子ども会が連携してハロウィンイベントを開催。子どもたちが地域の商店を次々に訪問し、商店側は子どもたちにお菓子を渡すという多世代交流事業を行っています。

一方、アルコには日本郵便など、わずかずつですが新しいテナントが入り始めました。小規模のスーパーマーケットも開店。若い店主たちの商店も少しずつ出来ています。

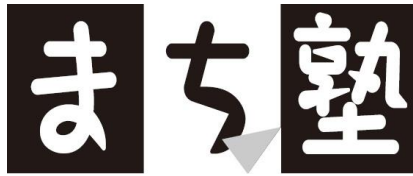
まち塾においては、商店街と平和町の活性化を願う店主たちが企画に賛同。平和町ならではのテーマで、地域住民とともに学びながら、商店と住民を結びつける役割を担っていきます。



複合型SCとして賑わったアルコ



イメージキャラクター「へいちゃん」



平和町大通り商店街振興組合



第1回まぢ塾（まちなか商店学習塾）
わが子と会話する喜びをあなたに！

「赤ちゃんのファーストサイン」 スタジオキノシタ

3. 第1回まぢ塾〔スタジオキノシタ〕について *募集チラシを参照

〔テーマ〕 わが子と会話する喜びをあなたに！「赤ちゃんのファーストサイン」

- 金沢でも老舗格のまぢの写真館
創業91年。かつては陸上自衛隊金沢駐屯地の撮影業務を担当していました。アルコ前の現在の場所に新築移転してからは19年が経ちます。常に時代のニーズを迅速に捉え、顧客満足度の高い撮影業務を行ってきました。
- 家族の幸せな瞬間を1枚に。特に赤ちゃん撮影は感動の連続！
創業以来、お宮参りから七五三、成人式、ブライダルなど、お客さまの人生の節目の思い出づくりを数多くお手伝いしてきました。これまで1万人以上の赤ちゃんを撮影してきた木下代表は、その中でも「純真無垢な赤ちゃんの撮影は楽しく、感動の連続」と語ります。しかし実際は、ぐずってなかなか撮影させてくれない子、笑顔を見せてくれない子など、撮影の現場は苦勞が尽きません。そんなときは、カメラマンやアシスタント、美容スタッフがアイデアやノウハウを駆使して、赤ちゃんの最高の表情を引き出すためにプロならではの努力をしています。
- 「ファーストサイン」との出会い
赤ちゃん撮影のために役立てようと講座を受講しているスタッフから教えてもらったのが、赤ちゃんとのコミュニケーションを深める「ファーストサイン」という育児法でした。撮影のクオリティ向上に使える方法ですが、赤ちゃん撮影の感動を伝え、この育児法を地域の子育て支援に活かさないかと考えたのが、今回のまぢ塾のきっかけです。
- 専門インストラクターによる「ファーストサイン」体験会を開催
当日は、まぢ塾塾長の木下代表のおはなしに続いて、ロイヤルセラピスト協会認定講師による体験会を実施。6組のママと幼児を対象に紙芝居や楽器などを使い、豊かな情操教育につながるプログラムを用意しています。

4. 今後、まち塾に取り組む平和町の商店

- 第2回まち塾 ビストロ風 11月21日(土)開催
〔テーマ〕ビストロでいただく「おいしい糖尿病予防メニュー」

ビストロ風では2年前から野菜たっぷりのヘルシーメニューづくりに取り組んでおり、現在は減塩メニューを研究中です。この回では、医療施設等と連携し、生活習慣病予防につながるヘルシーメニューに挑戦します。「おいしい糖尿病予防メニュー」(ミニコース)の食時会も予定します。

- 第3回まち塾 焼肉ホルモン酒場 へいちゃん 2月上旬予定
〔テーマ〕お肉を食べて「健康寿命」を延ばしましょう(仮題)

幅広い年齢層に人気の焼肉店。お肉を栄養学の分野から勉強し、地域住民の健康づくりに役立つ方法はないかと考えています。部位や調理方法などでよりヘルシーに。また中高年から高齢者層の健康づくりに効果的なお肉の食べ方を提案したいと願っています。まち塾当日は、参加者とともにお肉の栄養効果について学びます。



ビストロ風のヘルシーメニュー



焼肉ホルモン酒場 へいちゃん